

日本青年会議所に対しまして、日頃よりご理解のもと出向者の輩出と運動へのご協力を賜っておりますことに心より御礼を申し上げます。刻々と社会情勢が変わり、前例が通用しない中においても、まちの未来のために挑戦を続ける各地会員会議所の皆様に心より感謝を申し上げます。

6月19日に感染症対策法に基づく非常事態宣言が解除され、特別事態へと引き下げられました。6月22日には、各種行動制限措置の緩和により、新たな生活様式のもと、感染防止対策を講じながら経済活動の再開に踏み出しました。新型コロナウイルス感染症との共生社会において、各地会員会議所の皆様におかれましては、試行錯誤の日々を送りつつ、事態を受け止めその変化に対応し、前向きに挑戦しておられますことに敬意を表する次第でございます。

4月中旬より各地会員会議所理事長120名の皆様と「社会変化への対応」や「緊急事態時のリーダーシップ」、「会員拡大」や「資質向上」、「組織運営やそのあり方」などをテーマとし、対談を重ねてまいりました。この新型コロナウイルス蔓延の事実を受け止め、理想とする未来を創り出していくことこそが、私たちの使命であると私自身も大きな気づきをいただく貴重な機会となりました。

また、新型コロナウイルスの事態により、国民生活や働き方など、大きな転換期を迎えています。さらには、キャッシュレス決済やテレワーク・リモートワークなどが格段に進み、人びとの優先するライフスタイルや価値観もまた大きく変化するでしょう。人口密集地におけるウイルスの感染リスク回避の視点から考えると人や企業の地方への移住や移転など、ふるさと回帰支援センターでは、その対応に迫られていると報道がされています。コロナ共生時代における地方の責任と役割を見つめ直し、世界に先駆ける安全・安心に暮らせる日本の未来を描き、共に創り上げていくためには、私たちのような若い力が必要とされているのです。決して、暗い未来だけではなく視点を変えればそこに“希望”が存在しているのです。

先人達は戦争や経済危機、自然災害など国難を乗り越え努力してこられたからこそ、私たちが存在しているのです。明るい豊かな社会を実現するために、私たちはリーダーとして、この事態をより良い方向へ改善するために、前向きな思考を働かせ前進して参りましょう。

私たちの確かな一歩が、家族の幸せ、会社の成長、そしてあなたのふるさとの活力となるのです。

真 実 一 路 軌 跡 を 紡 ぎ 、 奇 跡 を 起 こ そ う ！

社会へより良い変化をもたらすために、私たち自身が成長を遂げよう！
明るい豊かな未来を次世代に！

2020年07月

公益社団法人日本青年会議所 第69代会頭

石田全史